

H27年度取組方針	H27年度上半期（4月～9月）の取組	目標達成に向けての下期取組計画及び見直しの視点
<p><b>1 「食」の産業振興 推進</b></p> <p>□ 「食」を政策パッケージとして、連携するバリューチェーンの強化に取り組む</p>	<p>取引事業所（者）数 8件（目標達成率10.6%）                  デザイナー連携による新たな開発商品 4件（目標達成率8.8%）                  年間研修参加人数 延べ155人参加（目標達成率81.6%）</p>	<p>商談会や展示会を活用して、県産食材の販路開拓を行います。また、伊勢志摩サミット開催を好機ととらえ、イオン（10月、11月）、イトーヨーカドー（2月）などの大手スーパーと連携して三重県フェアを開催します。</p>
<p>① 販路拡大・・・三重テラス・三重県フェア・首都圏等商談会での機会創出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「みえセレクション」、「地域資源活用商品」、「三重の（伝統）工芸品」を重点カテゴリーとする</li> <li>・ 首都圏等のバイヤー、シェフへの県内招聘による地域食材再発見の実施</li> <li>・ 県主催企画、三重テラスでの商談会を2回計画、中京地区にて”みえのこだわりマッチング交流会開催</li> <li>・ JA、JFにおける「販路拡大」に焦点を当てた連携強化</li> </ul> <p style="text-align: right;">目標：取引事業所（者）数 75件</p>	<p>（地域資源活用課）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 伝統工芸品等ミラノ市内テストマーケティング「三重WEEK」出展（6月～7月）【10件】</li> <li>・ イオン京都桂川店における三重県フェアに伝統工芸品の出展支援（9月）【2件】</li> </ul> <p>（中小企業・サービス産業振興課）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ みえセレクション冊子作成の委託事業者の決定（9月）</li> <li>・ みえのこだわり食品マッチング交流会にかかる展示商談会に参加する事業者（FCP集中研修参加事業者）の決定（8月）</li> </ul> <p>（三重県営業本部担当課）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 三重県フェア開催 3回（4月イオン東員店、5月イオンレイクタウン、9月イオン京都桂川店）</li> <li>・ イオン京都桂川店開催にあたって7月に商談会開催【33事業者参加】</li> <li>・ 三重の応援企業である国分主催の商談会（6月）に三重県ブースを出展【成約5件】</li> </ul> <p>（関西事務所）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 関西圏の各種産業支援団体等が主催するマッチング事業等を活用して、県内企業の販路拡大等を支援【11社、成約3件】</li> </ul>	<p>（地域資源活用課）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県内集客拠点運営事業者との商談会を実施するとともに首都圏における展示会、三重県フェアへの出展を支援していきます。</li> <li>・ サービスエリア・パーキングエリア、道の駅運営事業者との商談会実施【3回】</li> <li>・ 三重県フェアへの出展支援</li> <li>・ 首都圏での展示会開催（2月）</li> </ul> <p>（中小企業・サービス産業振興課）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ みえセレクション冊子を首都圏や大都市圏バイヤー等関係者に配布し、情報発信に努めるとともに、みえセレクションに選定された事業者に対しては、三重県の販路開拓支援の情報を積極的に提供します。</li> <li>・ みえセレクション冊子の発行（掲載情報の更新）（10月）</li> <li>・ みえのこだわり食品マッチング交流会を開催し、県産品の中京圏での販路拡大を支援します。</li> <li>・ みえのこだわり食品マッチング交流会の開催（2月）</li> </ul> <p>（三重県営業本部担当課）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大手スーパー各社で三重県フェアや商談会の開催を目指します。</li> <li>・ 10月に首都圏のクイーンズ伊勢丹17店舗で三重県フェアの開催</li> <li>・ 1月に中京地区10店舗のイトーヨーカドーで三重県フェア開催予定、来春には首都圏の店舗で実施するため、百五銀行と連携して商談会を開催予定</li> <li>・ 首都圏の飲食店を対象にサンプル試食会の実施（2月頃）</li> <li>・ 日本橋料飲組合等の経営者、料理人等のバイヤーの生産者訪問の実施（2月頃）</li> </ul> <p>（関西事務所）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県内事業者の販路拡大支援のため、関西圏の商談会等の紹介や出展支援等を行うとともに、大阪商工会議所主催の商談会事業と連携し、関西事務所が実施する事前勉強会の講師として、流通企業の現役バイヤーを招聘し、県内事業者が、実戦的な商談方法や市場ニーズに沿った商品開発等に対する新たな「気づき」を得られる機会を創出していきます。</li> <li>・ 「買いませ！売れ筋商品発掘市」販売力強化セミナー&amp;商談会（10月）</li> </ul>
<p>② 商品等開発・・・「みえフードイノベーションプロジェクト」、デザイナー連携商品の開発推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「みえセレクション」の選定目標 累計100品目</li> <li>・ 地域資源のデザイナー連携及び商品開発から販売までプロデュース支援</li> <li>・ みえフードイノベーションの推進による新たな商品</li> </ul>	<p>（フードイノベーション課）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ みえフードイノベーションプロジェクトによる新商品創出の展開</li> <li>・ CoCo 壱番屋コラボメニュー「みえジビエキーマカレー」を発表（7月31日）し、三重県内全店舗にて8月1日から発売（来年2月まで販売予定）</li> <li>・ 万協製菓、NPO法人植える美ing、熊野市ふるさと振興公社と連携して開発したまごころコスメ「まごころボディジェル姫（ひめ）」の販売発表（8月26日）し、9月1</li> </ul>	<p>（フードイノベーション課）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ みえフードイノベーションによる、県産農林水産物の付加価値向上に向けた取組を進めていきます。</li> <li>・ インバウンド商品、全国発売商品等の開発</li> <li>・ サミットを契機とした企画商品の開発、コラボ企画の実施</li> <li>・ 農業、畜産、水産各研究所における、新技術等の開発研究事業の実施</li> </ul>

H27年度取組方針	H27年度上半期（4月～9月）の取組	目標達成に向けての下期取組計画及び見直しの視点
<p>等の開発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ライフィノベーションに関わる機能性食品の創出支援</li> </ul> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">目標：新たな開発商品 45品目</p>	<p>日から発売</p> <p>（ライフィノベーション課）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>食品製造事業者を対象とした機能性評価に関する相談窓口の開設（5月）及び個別相談会の開催（8月）【相談件数34件（9月末現在）】</li> <li>食品メーカーと医療機関が連携した介護用食品や地域資源を活用した機能性を有する食品の創出に向けた支援の実施（8月）</li> </ul> <p>（地域資源活用課）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>デザイナー連携事業、ブランドプロデュース事業については委託事業者が決定し、新商品開発、販路開拓に向けて対象となる事業者を公募・選定（9月末現在）</li> <li>伝統工芸品等を素材として活用しデザイナーと連携することによる新商品の開発（9月末現在）【4件】</li> </ul> <p>（中小企業・サービス産業振興課）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>11月に開催するみえセレクション選定委員の決定（8月）</li> </ul>	<p>（ライフィノベーション課）</p> <p>機能性食品等の創出に向け支援を実施していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>機能性評価に関する相談窓口寄せられた相談内容の分析及び評価実施に向けた支援の実施</li> <li>食品の創出に向けた関係機関連携による技術的・財政的支援の実施</li> </ul> <p>（地域資源活用課）</p> <p>デザイナー連携事業等の成果品の展示発表会を目指し事業者の取組を支援していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>取組事業者とデザイナー等のマッチングし事業を展開（10月～）</li> <li>首都圏における成果品の展示発表会（28年2月）</li> </ul> <p>（中小企業・サービス産業振興課）</p> <p>みえセレクションの選定にあたり、8月から9月に実施した伊勢志摩サミット関連事業に活用するための県産加工食品推薦品の選定商品を含め、まだ選定されていない県内の特徴ある優れた産品を選定し、効果的な情報発信を図っていきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>みえセレクションの募集、選定（10～11月）</li> </ul>
<p>③ 事業者育成・・・食品事業者、農業経営者、地域資源活用事業者を対象に実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>食品事業者、農業者を対象に商品差別化、営業力向上の研修を通し活性化を図る</li> <li>地域資源活用における商談スキル・ブラッシュアップ向上セミナーの実施</li> <li>食、観光産業におけるホスピタリティー人材の育成・確保</li> </ul> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">目標：年間研修参加人数 190人</p>	<p>（担い手育成課）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新規就農者技術・経営力向上促進研修「マーケティング入門講座」の開催（7月、8月）【5回、受講者9人（8経営体）】</li> </ul> <p>（地域資源活用課）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>県内集客拠点、首都圏における既設の商談会に向けた商品のブラッシュアップ、事業者の販売力向上に向けてのセミナー・ワークショップ・相談会等の実施（7月～9月）【延106人】</li> <li>商品の機能や価値に止まらず、仕事に対する想いを使い手（消費者）に伝え共感を得ることで顧客と長期的関係を築くブランド化への取組として事業者相互のブラッシュアップミーティングを実施。（4月、6月、8月）【延39人】</li> </ul> <p>（中小企業・サービス産業振興課）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>食・観光産業におけるホスピタリティー人材の育成・確保事業委託事業者の決定（8月）</li> <li>産業ひとつづくり事業委託事業者の決定（8月）</li> <li>FCP（フード・コミュニケーション・プロジェクト）集中研修事業参加事業者の決定、第1回個別相談会の開催（8月）【参加者数：12事業者】</li> </ul>	<p>（担い手育成課）</p> <p>平成27年度三重のリーディング産品を支える人材育成講座を開催します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「伊勢志摩の6次産業化ステップアップ研修」の開催（10月）【全4回、定員10人】</li> <li>「農産加工品開発講座」の開催（10月、11月、12月）【全6回、定員20人】</li> <li>「マーケティング基礎講座」の開催（10月、11月）【全5回、定員10人】</li> </ul> <p>（地域資源活用課）</p> <p>商品開発・販路開拓支援のためのセミナーに加え、ブランド化、商品商談スキルの再ブラッシュアップを図るため、商談会後の振り返り講座を実施します。（10月～28年3月）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ブランド化のための事業者相互のブラッシュアップミーティングを実施（10月～28年3月）【4回開催予定】</li> <li>実践の場として「三重のモノづくり展」を首都圏にて開催（28年2月）</li> </ul> <p>（中小企業・サービス産業振興課）</p> <p>「おもてなし経営」を学ぶ連続講座を開催し、飲食店・宿泊業・食品小売店など食や観光に関わるサービス産業における実践リーダーの育成を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「おもてなし経営 中堅・リーダー育成塾」の開催（11～2月、6回）</li> <li>「おもてなし経営」に基づく優良サービスを展開している企業でのOJT研修の実施を通じて、地域における優良サービスの定着を図ります。</li> <li>「おもてなし経営実践道場」の実施（11～2月）</li> <li>研修報告会の開催（2月）</li> </ul> <p>農水産業・食品製造業等の事業者を対象とした商品力・営業力アップのための集中研修を実施し、県産品の販路拡大につなげます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>FCP集中研修（個別相談会）の開催（10月、12月に第2回、第3回開催）</li> </ul>

H27年度取組方針	H27年度上半期（4月～9月）の取組	目標達成に向けての下期取組計画及び見直しの視点
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・FPC集中研修（流通研修（小売量販店の視察及び店舗関係者との意見交換））の開催（11月）</li> <li>・みえのこだわり食品マッチング交流会の開催（2月）</li> </ul>
<p>2 国際展開（「みえ国際展開推進連合協議会」を核とした”オール三重体制”）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□ 台湾、中国、アセアン、北米の取組推進と欧州への展開</li> <li>□ 4つの海外推進プラットフォームと連合協議会との連携による、クオリティコントロール</li> </ul>	<p>海外での取引事業者数 9件（目標達成率28.1%）  延べ外国人宿泊者数 185千人（7月末）（目標達成率92.5%）  ワールドオブフレーバー（4月）に出展した結果、取引成約2件、問い合わせ3件の成果。  ミラノ万博（7月）4日間の来場者約3,000人、同時期に市内で行った35事業者約150品目のテストマーケティングでは来場者約2,200人。</p>	<p>タイミッション（11月）、香港・台湾ミッション（1月）では、県内産品の販路拡大や観光誘客の促進、四日市港の利用促進などトップセールスを行います。  マレーシア（11月）、タイ（11月）、台湾（未定）、香港（1月）で三重県フェアを開催します。また、松阪牛や伊賀牛などの輸出（アメリカ）に向けて取り組みます。  台北国際旅行博（11月）では「海女」を活用したプロモーションを行います。</p>
<p>① 海外ミッション・海外「三重県フェア」による販路拡大、誘客促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・海外の知事ミッションは、7月欧州、11月タイ、12月（1月）台湾</li> <li>・海外三重県フェア：11月イオンマレーシア、11月バンコク伊勢丹 1月or2月イオン香港、1月or2月台北（三井林口アウトレット）、高雄（TAROKOパーク）</li> <li>・国際見本市への参加（台湾・タイ）</li> </ul> <p>目標：海外での取引事業者数 32件</p>	<p>（国際戦略課）</p> <p>○欧州ミッション</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フランス  欧州における航空宇宙産業の集積地であるヴァルドワーズ県と、同産業を重点分野とする産業連携にかかる覚書（MOU）を締結するとともに（7月2日）、ビジネスセミナー・交流会において、三重県産品の優位性PRや現地企業と県内企業との交流を図り、また、ダッソー・アビエーション社へのトップセールスの実施（7月3日）  また、ヴァルドワーズ県の関係者や現地企業、日系機関の関係者等、約70名を招待してレセプションを開催し、サミットの開催や三重県の誇る食、文化、観光等のPRの実施（7月3日）</li> <li>・イギリス  在英国日本大使館において、イギリス企業関係者等が参加する三重県ビジネスセミナー及び交流会を開催し、イギリス企業と県内企業の交流を図りました。（7月4日）</li> </ul> <p>○「忍者」「海女」等を活用したプロモーション</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フランス（パリ日本文化会館）で、実物忍具の展示等や海女文化紹介展示により「忍者」「海女」の文化を紹介。同時開催の忍者セミナー（三重大学主催）には、忍者パフォーマーや知事も参加しPR（7月4日）</li> <li>・ブラジルで開催の「フェスティバルドジャポン」で忍者パフォーマンスを実施（7月24日～26日）</li> </ul>	<p>（国際戦略課）</p> <p>○タイミッション</p> <p>タイ投資委員会（BOI）と締結した産業連携に関する覚書（MOU）を具現化していくため、BOI及び三重県アセアンビジネスサポートデスク等と連携し、県内企業とタイ企業との現地商談会を開催するとともに、沖縄をハブとする物流ネットワークの整備や訪日旅行者の増加が進む中、県内産品の販路拡大や観光誘客の促進、四日市港の利用促進など三重県のトップセールスを展開することから、タイ訪問を実施します。（11月）</p> <p>○香港・台湾ミッション</p> <p>台湾では、鈴鹿サーキットパークが高尾市に開業することを契機として、開幕式で双方の交流と三重県への誘客などについてPRを行うとともに、高尾市や台東県など台湾南部の自治体との産業連携ネットワークを構築します。（1月）</p> <p>香港では食の輸出促進と海外誘客に取組みます。（1月）</p>

H 2 7 年度取組方針	H 2 7 年度上半期（4 月～9 月）の取組	目標達成に向けての下期取組計画及び見直しの視点
	<p>(中小企業・サービス産業振興課)</p> <p>[欧州]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ミラノ国際博覧会日本館への出展（7月）</li> <li>・ミラノ市内でのテストマーケティングの実施（6～7月）。</li> </ul> <p>[台湾]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・FOOD TAIPEI 2015 事前説明会及び個別相談会（4月）</li> <li>・<u>国際見本市 FOOD TAIPEI 2015 への出展</u>（6月、台北）【県内出展事業者4社】</li> </ul> <p>[タイ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・THAIFEX2015 事前説明会及び相談会（4月）</li> <li>・<u>国際見本市 THAIFEX2015 への出展</u>（5月、バンコク）【県内出展事業者3社】</li> <li>・日本側輸出商社との商談へ県内事業者3社が参加（7月、大阪）</li> <li>・県産品評価調査並びにテストマーケティング（県内11事業者の商品）（8月）</li> <li>・県内事業者3社による販路拡大営業活動（8月、バンコク）</li> </ul> <p>(三重県営業本部担当課)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・海外三重県フェア等の開催について調整を行い、日程の確定及び商談会（7月）を実施</li> <li>・出展申込みは、26件（イオンマレーシア）、10件（バンコク伊勢丹）あり、商談会の結果、3件（バンコク伊勢丹）の出展が決定</li> </ul> <p>(畜産課)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県産ブランド牛肉の米国輸出の2年目の取組として、伊賀牛の輸出定着化に向け、<u>9月9日にシアトル市内の高級レストランにおいて地元料理人を対象とした伊賀牛メニュー研修会を開催</u>。（使用肉は、8月に商業輸出された伊賀牛を現地で購入）</li> </ul> <p>9月10日には、シアトル近郊の高級レストラン2者、食肉流通業者1者を県職員及び伊賀牛関係者が訪問し、伊賀牛のニーズ調査とセールスを実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イオン香港での三重県フェアに松阪牛が出展できるよう、松阪牛関係者等と随時調整を実施。</li> </ul>	<p>(中小企業・サービス産業振興課)</p> <p>台湾で開催する三重県フェアや物産展への出展支援、現地アドバイザーによるサポートを通じて、意欲ある事業者の海外展開を引き続き支援します。</p> <p>[台湾]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高級スーパーチェーン JASONS との商談会（10月、津）</li> <li>・高級スーパーマーケット裕毛屋（台中市、彰化市）において三重県物産展を開催予定（調整中）</li> </ul> <p>[タイ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・知事ミッションで小売店舗（バンコク伊勢丹を予定）及び高級レストラン（調整中）に対しトップセールスを実施予定（11月）</li> </ul> <p>[国内]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・FOODEX JAPAN 2016 に三重県農林水産物・食品輸出促進協議会として県内事業者4社が出展予定（3月、千葉）</li> </ul> <p>(三重県営業本部担当課)</p> <p>マレーシア、バンコク等で三重県フェアを開催します。また、<u>現地バイヤーとの商談会開催により、販路開拓に努めます</u>。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イオンマレーシア（11月）、バンコク伊勢丹（11月）、イオンストアーズ香港（1月）、TAROKO パーク（未定）</li> </ul> <p>(畜産課)</p> <p>米国シアトルへの伊賀牛輸出の定着化（定期的な輸出）に向け、クリスマスシーズンを狙った次回商業輸出を伊賀牛関係者と連携して目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・11月中旬にコスト低減を目指した船便で輸出予定</li> <li>・松阪牛の2年目の取組として、オーランド市内の高級ホテルにおける松阪牛フェアの実現に向け米国内関係者及び松阪牛関係者との調整を行っていきます。（フェアは1月下旬～2月中旬を想定）</li> <li>・米国オーランド向け及び香港向けに輸出する松阪牛について、松阪牛関係者と連携して選定（11月目途）し、12月中のと畜・輸出を目指します。</li> </ul>
<p>② ワールドオブフレイバー、ミラノ国際博覧会の欧米での有効活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・米国市場への販路拡大の入り口作りと県内次世代料理人の育成</li> <li>・欧州における、三重県の情報発信（欧州ミッションとの連携）やテストマーケティングの実施によるインバウンド効果と販路開拓の足がかりの構築</li> </ul>	<p>(中小企業・サービス産業振興課)</p> <p>[WOF（4月）]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>WOFに参加し、相可高校の協力を得て、WOFに参加する食の業界関係者に松阪牛、県産マグロ・マダイ、海藻（アオサ、ひじき）、伊賀米、日本酒、伊勢茶等、<u>三重の食のPRを実施</u>【成約2件、問合せ3件】</u></li> <li>・<u>CIA（The Culinary Institute of America）副学長と担当者に相可高校を紹介し、<u>三重県との人材交流について協力を依頼</u></u></li> </ul> <p>[ミラノ国際博覧会（6～7月）]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>ミラノ国際博覧会の日本館に7月1日から4日まで出展し、<u>三重の食や伊勢志摩サミットの開催のPRを実施</u>【来場者数約3,300人】</u></li> <li>・<u>ミラノ市内で6月24日から7月7日までテストマーケティングを実施</u>（食品24事業者、非食品11事業者が約150品目出品）【来場者数約2,200人】</li> </ul>	<p>(中小企業・サービス産業振興課)</p> <p>[WOF]</p> <p>CIA講師の招聘による県内の料理関係者、調理学校の教育関係者等を対象とした講演会、実演会を検討していきます。また、今回の出展を通じて関係を構築した事業者へ、三重県食材の売り込みを継続していきます。</p> <p>[ミラノ国際博覧会]</p> <p>事業者間での勉強会を実施するなど、事業者の輸出戦略の策定や実務能力の向上を支援していきます。また、伊勢志摩サミットの開催を生かし、外国人旅行者に向けた三重の食の魅力発信について、新たな施策を検討していきます。</p> <p>WOF出展およびミラノ博覧会を受けて、三重県の優れた高校での料理人教育を更に発展させ、国際的な視野を持った人材育成という観点から、教育委員会とともに新たな仕組みを検討していきます。</p>

H27年度取組方針	H27年度上半期（4月～9月）の取組	目標達成に向けての下期取組計画及び見直しの視点
	<p>(畜産課)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワールドオブフレーバーで使用する松阪牛について、平成26年度輸出事業による現地ストック肉から提供（4月）</li> <li>・ミラノ国際博覧会、欧州ミッションでの三重県PRレセプションで使用する松阪牛について、松阪牛関係者と連携してEUに初輸出。（6月）</li> </ul> <p>(地域資源活用課)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【再掲】・伝統工芸品等ミラノ市内テストマーケティング「三重WEEK」出展（6月～7月）【10件】</li> </ul>	<p>(地域資源活用課)</p> <p>伝統工芸品等の海外における情報発信を図るため台湾タロコパーク等への出展を支援します。（28年1月）</p>
<p>③ 「2020年オリンピック・パラリンピック東京大会」開催を見据え、重点地域を中心にプロモーション実施と受け入れ環境整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人旅行者向けロコミサイト（トリップアドバイザー）での情報発信強化</li> <li>・三重県フェア等における”伊勢志摩”、及び「忍者」「海女」などのクールジャパン資源を活用したプロモーション</li> <li>・3つの環境整備：免税店開設支援・無料公衆無線LAN整備・外国語表記改善</li> <li>・外国人観光客対応人材育成</li> </ul> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">目標：外国人延べ宿泊者数 20万人</p>	<p>(海外誘客課)</p> <p>○トリップアドバイザーとの連携による情報発信強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ロコミ促進カードを作成しデータ配布（9月19日）、情報提供ステッカーの配布（9月19日、1,600枚）</li> <li>・Mie Travel Guide、テーマ別ページの公開（9月24日）</li> <li>・県民による県内観光施設等へのロコミ促進へ向けて広報媒体によるPRを実施（8月14日三重テレビ、9月3日新聞広報）</li> <li>・F1日本グランプリでの伊勢鉄道と連携したロコミ促進PR実施（9月26日、27日）</li> </ul> <p>○「忍者」「海女」等を活用したプロモーション</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フランス（パリ日本文化会館）で、実物忍具の展示等や海女文化紹介展示により「忍者」「海女」の文化を紹介。同時開催の忍者セミナー（三重大学主催）には、忍者パフォーマーや知事も参加しPR（7月4日）</li> <li>・ブラジルで開催の「フェスティバルドジャポン」で忍者パフォーマンスを実施（7月24日～26日）</li> </ul> <p>○海外誘客促進環境整備補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語表記改善は予算枠が埋まり受付終了（10月7日）。無料公衆無線LAN整備は予算枠の半分程度まで埋まっている。免税店開設支援については予算枠余裕あり。</li> </ul> <p>(東紀州振興課)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県立熊野古道センターにおいて、多言語音声案内システム、多言語案内板等を整備中。</li> <li>・熊野古道伊勢路を紹介する多言語パンフレット、英語版峠ウォークマップを作成中。</li> </ul>	<p>(海外誘客課)</p> <p>本県のクールジャパン資源を活用し海外プロモーションを引き続き展開し誘客に繋げるほか、受入環境整備支援及び外国人観光客に対応した人材育成研修を実施します。</p> <p>○外国人観光客対応人材育成（11月末～2月実施予定）</p> <p>○トリップアドバイザーとの連携による情報発信強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・さらなるロコミ促進に向けて、Facebookを告知媒体とするノベルティプレゼントキャンペーンを実施予定（1月～3月）</li> </ul> <p>○「忍者」「海女」等を活用したプロモーション</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・台北国際旅行博において「海女」を活用したプロモーションを実施予定（11月）</li> <li>・台湾での三重県フェアにおいて「忍者」「海女」を活用したプロモーションを実施予定（3月ほか）</li> </ul> <p>(東紀州振興課)</p> <p>伊勢志摩サミット関連プレスツアー等でツールが活用できるよう早期の完成を目指します。【1月完成予定】</p>
<p><b>3 情報発信の精度向上</b></p> <p>□ ”県ブランド向上”に焦点を当て、「三重県広聴広報アクションプラン」と連携した情報の質と量（ターゲットの明確化、ICT活用）の向上</p>	<p>観光レクリエーション入込客数4,000万人（目標昨対104%）については統計時期の関係で上半期の数値不明（ただし、7月末までの宿泊者数（昨対103%）から順調に推移していると予測される）</p> <p style="padding-left: 40px;">累計三重の応援団数 3,251人（目標達成率92.9%）</p> <p style="padding-left: 40px;">三重テラス来館者数 320千人（目標達成率55.2%）</p> <p>国体、菓子博のパンフレット配布枚数 355千枚（目標達成率1775.0%）</p> <p style="padding-left: 40px;">移住相談件数 月72件（目標達成率72.0%）</p> <p style="padding-left: 40px;">文化施設利用者数 766千人（目標達成率56.3%）</p> <p style="padding-left: 40px;">企業誘致件数 22件（目標達成率55.0%）</p>	<p>三重県観光キャンペーン（3年間）の成果と課題を総括して、パスポートデータを活用した再来訪促進の取組を行います。</p> <p>来年の伊勢志摩サミット開催に向けて、JRの約1,100駅で伊勢志摩の5連ポスターを掲出（1月）やイオン、イトーヨーカドーとの三重県フェアなど、あらゆる機会を利用して情報発信に努めます。また、プロモーションサイトを有効活用して三重県へのU・Iターン、移住促進に取り組みます。</p>

<p>○ 三重県の認知度向上とイメージアップに向け、ターゲットを明確にした訴求効果の高い情報発信を展開</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>情報の「質」を担保した全庁統一的で効果的な広聴広報活動が行えるしくみの構築</li> <li>「選ばれる自治体」としての三重県の総合的なPRをめざし、戦略的な広報プロモーションを展開</li> </ul>	<p>(広聴広報課)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>政策と広聴広報の一体的・戦略的な調整、メディア連携・プロモーション等を組織横断的にマネジメントする「戦略広報アドバイザー」を設置、活用(相談件数73件)</li> <li>地方創生・人口減少対策の取組として、目的とターゲットを明確にした広報プロモーションを開始(9月・キャッチコピー『つづきは三重で』)</li> </ul> <p>【内容】新プロモーション企画発表会の開催 プロモーションサイト公開、フェイスブックページの開始 プロモーションビデオ『三重Uターンサミット』の公開 など</p>	<p>(広聴広報課)</p> <p>全庁一体となった広聴広報活動の展開に向け、職員一人ひとりの広聴広報力の向上を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>職員向け広報研修の実施</li> <li>プロモーションサイトへの誘導を図るとともに、サイトそのものの充実に向けて庁内、市町との一層の連携強化に取り組みます。</li> <li>首都圏における交通広告、PRイベントの実施</li> <li>市町との情報連携強化に向けた意見交換等の実施</li> </ul>
<p>① 三重県観光キャンペーンの最終年度に向けた全庁・市町・民間事業者等との連携による情報発信の戦略的展開</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>蓄積された「みえ旅パスポート」データを活用したリピーターの拡大策</li> <li>地域との連携による「着地型観光商品」のwebサイト活用による販売促進</li> <li>国内外の三重県フェア及び庁内部局の県外営業事業との連携による積極的参加</li> </ul> <p>目標：観光レクリエーション入込客数 4,000万人</p>	<p>(観光政策課)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>昨年度末発行した三重県バリアフリー観光ガイド「みえバリ」を観光案内窓口等に配付</li> <li>「みえバリ」を活用したバリアフリー観光コンシェルジュ研修(6月 伊勢市)【参加者55名】</li> <li>三重県バリアフリー観光推進大会(9月 津市)を開催【参加者350名】</li> </ul>	<p>(観光政策課)</p> <p>バリアフリー観光案内機能の強化や、首都圏、関西圏から三重県への潜在旅行需要の開拓を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「みえバリ」を活用したセミナー(11月 四日市市)及びバリアフリー観光コンシェルジュ研修(2月 津市)の開催</li> <li>東京、大阪でバリアフリー観光情報発信(1月、3月)</li> </ul>
<p>(観光誘客課)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「みえ旅パスポート」による周遊性・滞在性の促進【発給数累計52万部、スタンプ押印ヶ所数約70万ヶ所、達成者はファースト58,380名、セカンド22,196名、プレミアム11,812名で、各ステージの3年間の目標をクリア(9月末現在)】</li> <li>パスポートデータを活用した首都圏、関西圏、中京圏在住者に対する再来訪促進の取組【約1万人にDMによる旬の観光情報の提供(7月、9月)】</li> <li>日本最大級の体験予約サイト「asoview! (あそびゅー)」を活用した着地型旅行商品の販売【同サイトに三重県特集ページを開設、49事業者162プランを掲載、予約件数は639件(対前年609%)、予約人数1,822人(同628%)、取扱金額713万円(同292%)(5/8~9月末)】</li> <li>旅行会社及びwebサイト(VISIT三重県)で販売した着地型旅行商品【41商品、利用人員33,555人】</li> <li>各市町、民間事業者等と連携し、全国規模の観光展である「ツーリズムEXPOジャパン2015」(9/25~27)や、20代~30代女性にターゲットを絞ったイベント「OZ女子旅EXPO2015」(9/15)に出展</li> </ul>	<p>(観光誘客課)</p> <p>三重県観光キャンペーンの3年間の取組の成果と課題を総括し、観光の産業化、「日本版DMO創設」に向けた取組方針を検討します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>キャンペーン実施による「観光消費額」の増加がもたらす県内産業への経済波及効果の調査・分析【10月上旬に中間報告完成予定】</li> <li>パスポートデータを活用した再来訪促進の取組【計2回】</li> <li>若年層の新規顧客を獲得するため、本県の強みである「食」をテーマとした新たなパスポートの仕組みの構築【国の交付金を活用し27年度中に対応】</li> <li>JRと連携した全国有人駅約1,100駅でのサミット開催地の伊勢志摩をPRする5連ポスターの掲出(1月中)</li> <li>首都圏メディア等を対象とした三重県観光交流会の開催(1月)</li> </ul>	
<p>(中小企業・サービス産業振興課)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)の上乗せ交付分に事業申請中(「みえ旅パスポート」のスマートフォンアプリの開発等)(8月)</li> </ul>		
<p>(三重県営業本部担当課)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>三重県フェア開催3回(4月イオン東員店、5月イオンレイクタウン、9月イオン京都桂川店)【再掲】</li> <li>三越伊勢丹旅行営業部による三重県・伊賀天神祭(10月)のツアー企画の決定</li> </ul>	<p>(三重県営業本部担当課)</p> <p>イオンやイトーヨーカドー、海外などで開催する三重県フェアで三重県観光や伊勢志摩サミットのPRを実施します。</p>	
<p>(関西事務所)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域や事業者と連携したマスコミキャラバン、プレスツアー等を実施し、各メディアの特性に合わせた戦略的な情報発信となるよう支援【6回 16社】</li> <li>新聞、雑誌、ラジオ等多様な媒体による情報発信【49件】</li> <li>LINE等SNSによる情報発信【随時】</li> </ul>	<p>(関西事務所)</p> <p>県内市町や観光事業者等と連携し、テーマや対象を明確にした観光・物産展等への出展を行うとともに、在阪メディアと連携することで、効果的な情報発信につなげます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>マスコミキャラバン、プレスツアー等の実施</li> </ul>	

	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光、「食」など三重の魅力をPRするため、市町、関係団体等と連携したイベント等への出展・支援【22回】</li> <li>歴史・文化・「食」をキーワードとした参加型のイベントやコアな三重ファン講座の実施【8回】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>LINE等SNSによる情報発信</li> <li>観光、「食」等に関する市町、関係団体等と連携したイベント等への出展・支援</li> <li>歴史・文化・「食」に関する参加型イベントやコアな三重ファン講座の実施</li> </ul>
<p>② 首都圏営業拠点等（三重テラス、関西事務所）における「応援団（三重ファン）」の拡大と県外自治体・民間・NPOとの連携体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>応援団員と「テラス・関西事務所」との関係づくり企画の実施とSNS強化の取組</li> <li>三重テラス：100万人記念、2周年、年末年始、冬季対策の、4つの重点セールスの実施</li> <li>三重テラス：ショップの魅力度向上策（買上率20%達成）</li> </ul> <p>目標：累計応援団数 3,500名 目標：テラス来館者数 58万人</p>	<p>（三重県営業本部担当課）</p> <p>来館者数 320千人（9月末） 三重の応援団（首都圏） 2,879人（9月末）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>応援団員へのメールマガジン発行【23回発行】</li> <li>100万人達成感謝月間（7月）を実施（ペア宿泊券プレゼント、レストランでの松阪牛フェア等）</li> <li>2周年記念感謝祭（9月）を実施（応援団の集い、赤福茶屋、知事トークライブ等）</li> <li>プレミアム商品券を7月から販売【商品券売上額25,425千円】</li> <li>伊勢志摩サミット開催決定記念セールの実施（6月）</li> <li>伊勢志摩サミット開催決定記念として、北海道、沖縄県、三重県各アンテナショップでスタンプラリーの実施【スタンプラリー参加者数2,645人】</li> </ul> <p>（関西事務所）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>イベント出展時やホームページ、SNSを活用して、イベント開催の告知、開催時と開催後の状況の発信や、すでに三重ファンの方の口コミによる三重ファンの方々への情報提供と新たな三重ファンの獲得に向けた取組を実施【累計応援団数 372名】</li> </ul> <p>（東紀州振興課）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>熊野古道セミナーの開催（三重テラス8月）【70名参加】</li> <li>丸紅フットウェアとの熊野古道保全に係る協定締結（9月）</li> </ul>	<p>（三重県営業本部担当課）</p> <p>来春の伊勢志摩サミット開催に向けて、告知と三重県の魅力発信のため、ショップ、レストラン、2階イベントと連動した企画、運営を実施します。また、サミット関係閣僚会議開催県との共同企画が実施できるように調整します。</p> <p>（関西事務所）</p> <p>引き続き取組を推進し、取組の強化を図ることにより三重ファンのさらなる拡大に努めます。</p> <p>（東紀州振興課）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き首都圏営業拠点等を活用して取組を推進します。</li> <li>熊野古道セミナーの開催（三重テラス2月）（近鉄文化サロン阿倍野11月）</li> </ul>
<p>③ 28年、29年度等の誘客キラーコンテンツの”事前告知”国内外への発信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>“サミット+伊勢志摩国立公園70周年”、“全国菓子大博覧会”、“三重国体”を、全ての発信機会を活用</li> </ul> <p>目標：合計パンフレット配布枚数 2万枚</p>	<p>（スポーツ推進局）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第76回国民体育大会の愛称・スローガンを募集（4月から5月）【募集ちらし250,000枚】</li> <li>愛称・スローガンとも過去10年で最高の応募（愛称）14,771件の応募の中から「三重とこわか国体」に決定（スローガン）14,030件の応募の中から「ときめいて人 かがやいて未来」に決定</li> </ul> <p>（サミット推進局）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>フォーラム</li> <li>9月5日（土）に第1回伊勢志摩サミットフォーラムを開催</li> <li>三重テレビでも放映（応援事業、9月21日（月）20:00～20:55）</li> <li>ポスター</li> <li>誘致・開催決定ポスターを作成、県内外各所に掲示（約180部）</li> <li>第1次公式ポスター作成、県内外各所に掲示（約13500部）</li> <li>国ロゴマークの募集告知協力（7月8日～9月25日）</li> <li>公式シンボルマーク</li> <li>制作者発表（8月21日）</li> <li>シンボルマーク県民投票の実施（募集期間9月26日～10月1日）</li> </ul>	<p>（スポーツ推進局）</p> <p>引き続き、2021年（平成33年）開催の「みえとこわか国体」の開催に向けて、情報発信を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>三重とこわか国体 マスコットキャラクター募集（9月から10月）【募集ちらし80,000枚】</li> </ul> <p>（サミット推進局）</p> <p>引き続きサミット開催に向けて、あらゆる機会を活かし情報発信を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各節目時期の活動</li> <li>開催までの節目日（200日前、100日前等）を展開軸とし、節目日を含む概ね1週間を「〇〇日前ウィーク」に設定。様々な広報要素を集約。およそ50日間隔の「広報・発信のリズム」「広報のヤマ場」を創出。発信テーマの浸透や県民参加等取組の活性化促進。</li> <li>200日前（11月8日）＜200日前ウィーク11月5日～11日＞</li> <li>カウントダウンボード一斉設置</li> <li>県内集客施設での200日前イベント等</li> <li>150日前（12月28日）＜150日前ウィーク12月25日～31日＞</li> </ul>

	<p>・ カウントダウンボード 第1次カウントダウンボードを制作（7月15日）</p> <p>・ 海外プレスツアーの実施 ASEAN（8月27-28日） 中東（8月30-31日）</p> <p>・ 欧州ミッション・ミラノ万博でのPR（7月1日-8日、ジャパンサローネ7月7日） ・ アメリカ・ニューヨーク訪問でのPR（9月27日-29日）</p> <p>（中小企業・サービス産業振興課） 〔お伊勢さん菓子博2017〕</p> <p>・ 博覧会実行委員会が、開催告知チラシ（4~9月、45,000枚）、愛称募集チラシ（5~6月、30,000枚）、キャラクター募集チラシ（7~8月、30,000枚）を配布</p> <p>（関西事務所）</p> <p>・ 事務所展示室、四半期ごとに発送するニューズレター「シェイクハンズ」、県人会・高校同窓会、企業訪問等により、パンフレット、ポスター等を随時配布</p>	<p>第2回サミットフォーラム 公募デザインによるポスター掲示 等</p> <p>・ 100日前（2月16日）＜100日前ウィーク2月13日-19日＞ 国際フォーラムの開催 美し国みえ市町対抗駅伝でのPR（2月21日） 等</p> <p>・ 海外プレスツアーの実施（年度内2回程度）</p> <p>（中小企業・サービス産業振興課） 〔お伊勢さん菓子博2017〕</p> <p>関係市町と連携を図りながら、博覧会事務局の取組を支援していきます。</p> <p>・ 博覧会実行委員会が開催告知チラシ（10~3月、50,000枚）（※リニューアル予定）を配布予定</p> <p>（関西事務所）</p> <p>事務所展示室、「シェイクハンズ」、県人会・高校同窓会、企業訪問等により、パンフレット、ポスター等を随時配布します。</p>
<p>④ 三重県ブランド向上に向けたテーマ毎の情報発信</p> <p>・ 移住促進：ええとこやんか三重 移住相談センター（東京：4/22オープン）等における市町と連携した情報発信</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">目標：移住相談件数 月100件</p>	<p>（地域支援課）</p> <p>・ ええとこやんか三重地域おこし協力隊募集説明会開催（5月） ・ つデイ 出張移住相談開催（6月） ・ ええとこやんか三重U・Iターン就職セミナー開催（7月） ・ 三重暮らしはじめの一步セミナー開催（8月） ・ ふるさと回帰フェア（東京会場）出展（9月）</p> <p>【相談件数 4月22日~5月：62件、6月：72件、7月：56件、8月：57件、9月：72件 計319件】</p> <p>（関西事務所）</p> <p>・ 事務所展示室に関係パンフ等を設置。四半期ごとに発送するニューズレター「シェイクハンズ」で移住相談会の情報を掲載（9月）。</p>	<p>（地域支援課）</p> <p>セミナー等の開催回数を増やしてPRを行います。</p> <p>・ ええとこやんか三重移住相談会（10月、11月、2月他） ・ ええとこやんか三重U・Iターン就職セミナー（10月、11月他） ・ JOIN移住・交流&amp;地域おこしフェア出展（1月） ・ 紀伊半島移住セミナー（TURNSカフェ@三重テラス）（1月）</p> <p>（関西事務所）</p> <p>地域支援課、市町、NPO法人ふるさと回帰センターと連携した情報発信を実施します。</p>
<p>・ 文化発信：齋宮跡復元建物・MieMuを重点発信、観光誘客課との連携</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">目標：文化施設利用者数 136万人</p>	<p>（文化振興課） ＜齋宮跡復元建物関係＞</p> <p>1 多くの来訪者がある地域のイベント等と時期をあわせた発信</p> <p>① 竣工式 … いつきのみや観月会(9/26 来訪者約5千人)にあわせて開催 ② 現場公開 … 齋王まつり(6/6、7 来訪者約3万人)にあわせて開催</p> <p>他に、 ・ 工事見学会(4/25に333人、5/23に317人、6/20に668人) ・ 内覧会(8/22、235人) ・ 追加で期間及び時間限定の見学会を開催中(9/29~10/21、13時~15時)</p> <p>2 企業等との連携</p> <p>① 歴史雑誌への特集記事掲載 … 「歴史読本夏号」(2015年、約8万部発行)のカラー特集記事</p> <p>② 百貨店における展示 … 近鉄百貨店四日市店で齋宮展(7/23~7/26、320人)</p> <p>③ 環境関係団体との連携 … エコスタンプ設置場所の1つに齋宮歴史博物館</p> <p>3 明和町との連携により日本遺産認定を活用した情報発信</p>	<p>（文化振興課） ＜齋宮跡復元建物関係＞</p> <p>1 日本遺産認定を活用した地元と一体となった取組</p> <p>・ 復元建物の維持管理及び利活用は明和町が担いますが、同町及び関係者は復元建物の完成や日本遺産認定を契機に、これらを活用して「齋宮跡を核としたまちづくり」を一層強力で推進していくこととしており、齋宮歴史博物館としては専門的な知見等を活用してこれを支援するとともに、史跡齋宮跡全体の情報発信センターとしてさらなる情報発信に取り組みます。</p> <p>（主な取組）</p> <p>① 10/24、25 復元建物を含む史跡公園「さいくう平安の杜」オープニングにかかる「さいくう平安の杜フェスタ」の開催 ② 1/29 三重テラスにおけるセミナー開催 ③ 2/6、3/26 近鉄文化サロンあべのにおけるセミナー開催 ④ 「さいくう平安の杜」開園記念小倉百人一首交流フェスティバル in めいわ ・ 11/15 第14回初心者かるた大会(於：いつきのみや歴史体験館)</p>



	<p>・「さいくうあと通信」の発行、近鉄等の協力を得て配布・設置</p> <p>4 特別展「よみがえる齋宮」(9/26～11/8)等を開催</p> <p>&lt;MieMu 関係&gt;</p> <p>1 多様な主体との連携・協力による多彩な企画展等の開催</p> <p>① 現在は「SUZUKA 夢と挑戦のステージ」を開催中(9/19～11/15)</p> <p>… 特別協力：本田技研工業(株)、鈴鹿サーキット</p> <p>… 鈴鹿サーキットや三重テラス、イオンモール桂川、県内ショッピングモールでのPR、高速道路観光案内冊子への広告掲載、新幹線口サイネージなどにおけるPRなど大規模広報を展開</p> <p>… 佐藤琢磨氏トークショー(9/21、700人)や2015年最新型マシンの特別展示(9/29～10/4、3,406人)など関連行事を開催</p> <p>② 高田本山専修寺との共催による「親鸞」、その他企業との交流展示など</p> <p>2 イベント等</p> <p>① 開館1周年記念「MieMuの日」実施(4/19)</p> <p>② コーポレーションデーの開催</p> <p>… (株)ケーブルコモンネット三重(6/13)、中京テレビ(株)(9/12)</p> <p>③ 民間企業7社から協賛を得て県立美術館との連携で絵画コンクールを開催(対象：小学生以下、応募数：235点)</p> <p>… 教育委員会の協力を得て「あんな虫、こんな虫、そんな虫」展とともに小学校に周知</p> <p>④ 各文化施設をめぐるスタンプラリーの実施</p> <p>… 対象：高校生以下、4館達成者数：505人、5館達成者数：167人</p> <p>⑤ 「家庭の日限定 博物館・美術館とレストランを楽しむ連携企画」</p> <p>… 両館の観覧チケット半券提示で提携店舗において限定サービス</p> <p>… 本年度末まで継続中</p> <p>その他、各県立文化施設の公演・展覧会等の取組により、上半期の利用者数</p> <p style="text-align: right;">766,597人</p>	<p>・11/21 記念講演会</p> <p>・11/22 第62期名人位戦・第60期クイーン位戦挑戦者決定戦</p> <p>&lt;MieMu 関係&gt;</p> <p>1 多様な主体との連携・協力による多彩な企画展等の開催</p> <p>① 現在開催中の「SUZUKA 夢と挑戦のステージ」のPRに引き続き注力します。</p> <p>… 特に、本田技研工業(株)に対し、本社、全国の製作所、ディーラーからの来訪を実現するための社内報等での周知や、海外・県外からの来客時の視察先への追加等を要請・調整中</p> <p>② 津市や三重県歯科医師会等との連携による交流展示や岐阜県博物館との連携による講演会等の開催、情報発信力の高い東京・大阪でのセミナー開催等により、県内外の方々にみえの文化にふれる機会を提供するとともに情報を発信します。</p> <p>… 1/15 三重テラスにおけるセミナー開催</p> <p>… 1/31 近鉄文化サロンあべのにおけるセミナー開催</p> <p>… 10/24～11/15 岐阜県博物館交流 week</p> <p>2 イベント等</p> <p>企業・団体等と連携してイベント等を実施し、博物館関心層以外の方々にもお越しいただけるよう取り組みます。</p> <p>① コーポレーションデーの開催</p> <p>② 「家庭の日限定 博物館・美術館とレストランを楽しむ連携企画」の継続実施</p> <p>3 その他</p> <p>古代歴史文化を切り口に連携している他県とともに、情報発信力の高い東京で講演会等を開催し、みえの歴史文化の魅力を発信します。</p> <p>① 古代歴史文化協議会講演会をよみうり大手町ホール(東京都)で開催(11月)</p> <p>② 古代歴史文化賞記念シンポジウムを銀座プロッサム中央会館(東京都)で開催(2月)</p>
	<p>(関西事務所)</p> <p>・ 事務所展示室に關係パンフ等を設置。四半期ごとに発送するニューズレター「シェイクハンズ」で齋宮跡復元建物、MieMuに関する情報発信(9月)。</p>	<p>(関西事務所)</p> <p>文化振興課、観光誘客課、市町と連携した情報発信を実施します。</p>
<p>・ 企業誘致：外資、国内企業セミナー(市町連携含め) 5回計画</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">目標：H27年度企業誘致件数 40件</p>	<p>(企業誘致推進課)</p> <p>・ 海外ミッション(イギリス) 【再掲：2国際展開①】</p> <p>在英日本大使館において、イギリス企業関係者等が参加する三重県ビジネスセミナー及び交流会を開催(7月4日)</p> <p>・ 新たな企業投資に係る立地協定の締結【22件(9月末現在)】</p>	<p>(企業誘致推進課)</p> <p>・ 国内及び外資系企業に対して、県単独及び市町連携により、県内操業環境の魅力をPRする企業セミナーを実施します。</p> <p>産業経済人交流ネットワーク松阪(10/30 大阪)</p> <p>外資系企業誘致セミナー(11/4 東京)</p> <p>伊勢志摩地域企業連携セミナー(11/9 東京)</p> <p>津市サイエンスシティ説明会(11/13 三重テラス)</p> <p>企業ネットワークセミナー(1/28 東京)</p>

	<p>(関西事務所)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>関西圏からの企業誘致を推進するため、企業動向の把握や、情報収集、県の産業施策の紹介等を通じ、立地済み企業を中心に関西圏企業とのネットワークづくりを実施</li> </ul>	<p>(関西事務所)</p> <p>関西圏からの企業誘致を推進するため、企業動向の把握や、情報収集、県の産業施策の紹介等を通じ、立地済み企業を中心に関西圏企業とのネットワークづくりを実施します。</p>																																																
<p><b>4 みえの消費喚起・地方創生推進 1 1</b></p> <p><b>事業成果の最大化</b></p> <p>□ 消費喚起による新規需要の創出、観光振興を通じて、まち・ひと・しごと創生を推進する</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>目標額 (千円)</th> <th>上半期実績</th> <th>達成率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①みえジビエ</td> <td>29,750</td> <td>3,920</td> <td>13.2%</td> </tr> <tr> <td>②県産農産物</td> <td>38,000</td> <td>0</td> <td>— ※</td> </tr> <tr> <td>③県産材住宅</td> <td>74,900</td> <td>12,335</td> <td>16.5%</td> </tr> <tr> <td>④県産水産物</td> <td>70,000</td> <td>0</td> <td>— ※</td> </tr> <tr> <td>⑤みえイチ押し食品</td> <td>34,000</td> <td>4,030</td> <td>11.9%</td> </tr> <tr> <td>⑥三重ふるさと名物</td> <td>234,000</td> <td>5,260</td> <td>2.2% ※</td> </tr> <tr> <td>⑦首都圏三重県産品</td> <td>40,000</td> <td>25,425</td> <td>56.1%</td> </tr> <tr> <td>⑧みえ旅プレミアム</td> <td>450,000</td> <td>421,252</td> <td>93.6%</td> </tr> <tr> <td>⑨みえ外国人旅行者</td> <td>257,500</td> <td>21,350</td> <td>8.3%</td> </tr> <tr> <td>⑩東紀州地域観光消費</td> <td>100,000</td> <td>79,975</td> <td>80.0%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,328,150</td> <td>573,547</td> <td>43.2%</td> </tr> </tbody> </table> <p>⑪消費喚起戦略広報 7月に上記10事業を発信するポータルサイトを公開</p>		目標額 (千円)	上半期実績	達成率	①みえジビエ	29,750	3,920	13.2%	②県産農産物	38,000	0	— ※	③県産材住宅	74,900	12,335	16.5%	④県産水産物	70,000	0	— ※	⑤みえイチ押し食品	34,000	4,030	11.9%	⑥三重ふるさと名物	234,000	5,260	2.2% ※	⑦首都圏三重県産品	40,000	25,425	56.1%	⑧みえ旅プレミアム	450,000	421,252	93.6%	⑨みえ外国人旅行者	257,500	21,350	8.3%	⑩東紀州地域観光消費	100,000	79,975	80.0%	計	1,328,150	573,547	43.2%	<p>①電子クーポンを10月から追加するなど利用促進を展開</p> <p>②お米、お茶とも11月から展開</p> <p>③工務店、建築事務所等へ利用促進の広報活動を展開</p> <p>④インターネット通販や直販イベントを10月以降に展開</p> <p>⑤三越日本橋本店や丸栄などの百貨店で展開</p> <p>⑥テレビ東京などを活用して販売促進を展開</p> <p>⑦真珠直販や海女小屋などイベントを展開し消費を促す</p> <p>⑧観光消費額の増加に向けた旅行券利用者(施設)アンケートの分析</p> <p>⑨利用条件の見直しを行い、完売を目指す</p> <p>⑩秋の行楽シーズンに狙いを定め旅行組入商品の完売</p> <p>⑪担当部局と連携して広報活動の展開</p>
	目標額 (千円)	上半期実績	達成率																																															
①みえジビエ	29,750	3,920	13.2%																																															
②県産農産物	38,000	0	— ※																																															
③県産材住宅	74,900	12,335	16.5%																																															
④県産水産物	70,000	0	— ※																																															
⑤みえイチ押し食品	34,000	4,030	11.9%																																															
⑥三重ふるさと名物	234,000	5,260	2.2% ※																																															
⑦首都圏三重県産品	40,000	25,425	56.1%																																															
⑧みえ旅プレミアム	450,000	421,252	93.6%																																															
⑨みえ外国人旅行者	257,500	21,350	8.3%																																															
⑩東紀州地域観光消費	100,000	79,975	80.0%																																															
計	1,328,150	573,547	43.2%																																															
<p>① みえジビエ消費拡大事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>凸版印刷株式会社との委託契約締結(6月)及び紙クーポンの発売、運営開始(8月)</li> <li>9月末時点で予定発行数4,000冊中1,120冊を販売</li> </ul>	<p>新たな仕掛けを追加することで、さらなる消費喚起に向けた取組を継続します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>紙クーポンの販売を継続すると共に電子クーポンの運用を開始(10月～)</li> <li>森林フェスタ2015でのクーポン事業PR(10月)</li> <li>さらなる消費喚起につなげるため、スタンプラリー及びみえジビエフェア Season IIを開催(11月～)</li> <li>新規需要の掘り起こしを目的とした首都圏での飲食店を対象としたイベントを開催(12月)</li> </ul>																																																
<p>② 県産農産物の魅力発信対策事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(米) みえの米ブランド化推進会議と契約締結(6月) キャンペーン開始に向けての準備(応募シール作成、商品選定、ホームページ準備等)</li> <li>(茶) 伊勢茶推進協議会と契約締結(8月) キャンペーン開始に向けての準備(商品券作製、キャンペーン・イベント準備等) 茶売上1400万円 目標</li> </ul> <p>(米と茶他は分割して委託)</p>	<p>(米)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>11月からキャンペーン開始(12月末終了予定)</li> </ul> <p>(茶)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>商品券作製、キャンペーン・イベント開催準備</li> <li>11月から農協や消費拡大イベントでプレミアム商品券を発行(1月末終了予定)</li> <li>消費拡大イベント及び県内伊勢茶認証店で対象農産物の消費喚起を行う</li> <li>三重テラスでイベント開催 11/28、1/24 他</li> </ul>																																																
<p>③ 県産材住宅建築促進事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>H27.3月下旬 建築事業者向け説明会を開催</li> <li>H27.3月下旬 県HPに実施要領等、関連情報を掲載</li> <li>H27.4.1 事務委託契約締結(委託先:三重県木材協同組合連合)</li> <li>H27.4.1 事業開始</li> </ul> <p>現在の申込件数: 構造材タイプ: 13件/250件 横架材タイプ: 50件/160件 内装材タイプ: 11件/5,400㎡</p> <p>&lt;各種メディアを使ったPR活動&gt;</p>	<p>今後の申請見込み数を可能な限り正確に把握し、受付件数等の見直しを行うとともに、引き続き件数増加への働きかけを行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「三重の木」認証事業者へアンケート調査を実施し、事業期間内における本事業の申請見込み数の把握を行い、受付件数の見直し</li> <li>引き続き、工務店・建築事務所等への県産材住宅建築促進事業のPR</li> </ul>																																																

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東海テレビ「ターゲッチュ」 6月12日放送</li> <li>・東海テレビ「スイッチ」 6月26日放送</li> <li>・FM三重「Ready」 6月29日放送</li> <li>「Weekend Palette」 8月28日放送</li> <li>・コンビニ等への事業PRチラシの配布 ローソン、ファミリーマート等</li> </ul>	
④ 魅力ある三重県産水産物の消費拡大事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みえの海藻に出会う 5/29(金)～31(日) 三重テラス</li> <li>・海藻でキレイを作る 7/9(木) アサヒラボ・ガーデン(大阪市北区)</li> <li>・若手海女とのトーク with みえのシーフード 7/28(火) 三重テラス</li> <li>・三重県産水産物を楽しむ会 8/9(日) 礼(REI)(東京都港区六本木)</li> <li>・イセエビイベント 9/26(土) 三重テラス</li> </ul>	<p>首都圏及び関西圏等で開催する情報発信イベントや直販イベントの開催を通じ、県産水産物の魅力を実感してもらうことで、首都圏・関西圏等での三重県産水産物の認知度向上を図ります。</p> <p>また、インターネット通販や直販イベント等で使用できるプレミアム商品券を販売し、県産水産物の消費拡大を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・みえの酒と肴とゆる菜膳(仮称) 10/26(月) 三重テラス</li> <li>・三重県産水産物情報発信イベント 10/26(月) ぶらっと築地</li> <li>・三重県産水産物情報発信イベント 11/14(土) 築地市場内</li> <li>・三重、広島、宮城3県連携牡蠣イベント 12/20(日) 東京交通会館</li> </ul> <p>他</p>
⑤ みえイチ押し食品フェア開催事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三重県物産展等プレミアム商品券販売事業において、(株)津松菱にて「第13回ふるさと三重物産展」(H27.9.23～H27.9.28)でプレミアムお買物券を限定販売</li> <li>【販売額 13,621千円(速報値)】</li> </ul>	<p>首都圏で多くの顧客を持つ事業者の通信販売網を活用し、三重県の魅力ある産品をお値打ち価格で販売し、県産品の知名度アップと販売促進につなげます。</p> <p>また、県外で開催される三重県物産展等で使用できるプレミアム商品券を販売し、県産品の消費拡大を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(株)三越伊勢丹日本橋三越本店の通信販売顧客5万9千人を対象に実施予定(H27.10.5～H27.10.20)</li> <li>・(株)丸栄(名古屋市)(H27.10.1～H27.10.6)、(株)うすい百貨店(福島県郡山市)(H28.2.3～H28.2.9)で実施予定</li> </ul>
⑥ 三重ふるさと名物商品販路拡大事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・8/25 ネット販売開始(食品:「虎ノ門市場」、食品以外「日経BPセレクション」)</li> <li>・9月末現在の売上額 407万円</li> <li>・取扱商品の1次募集(6/23～7/17)、2次募集(9/30～10/16・実施中)を実施。</li> <li>・販売サイトへの集客を図るため、テレビ、雑誌、デジタルメディア等のメディアミックスによる効果的なプロモーションを展開。</li> <li>【テレビ】</li> <li>・BSジャパン「伊勢志摩特番」(9月23日(水・祝)16～17時)の放映</li> <li>【雑誌】</li> <li>・日経トレンディ10月号(9/4発売)への記事広告の掲載</li> <li>【デジタルメディア】</li> <li>・日経トレンディネットに特設サイト「三重県チャンネル～美し国の宝もの～」を開設し、毎週1本記事を更新</li> <li>【その他】</li> <li>・「商品カタログ」を作成(10万部)し、日経グループ雑誌各誌への同梱、発送商品への同梱、イベント、関係機関への配付等</li> </ul>	<p>取扱商品の充実を図るとともに、効果的なプロモーションによるサイトへの集客に取り組み、販売期間中の完売を目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テレビ東京系「幸せごはん漫遊記」(月～金 11:00～11:13)を活用したPR</li> <li>・日経グループ雑誌各誌、デジタルメディアによる継続的なPRの実施</li> </ul>
⑦ 首都圏三重県産品消費拡大事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・7/3より三重テラスのショップ・レストランで利用できるプレミアム付き商品券の販売を開始。</li> <li>・1万4千円券2,000冊を10月5日に完売。6千5百円券は4,000冊中1,239冊(30.9%)</li> </ul>	<p>商品券の効果的な広報に取り組むとともに、販売促進事業を実施し、商品券の販売・利用の促進及び三重テラスの売上拡大を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商品券の販売促進に向けて、県内事業者と連携した直販イベントを連続的に実施。</li> </ul>

	<p>を販売。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>商品券の販売促進イベントとして、7月3日から5日に伊賀市の蔵元による日本酒利き酒・販売や物産品販売を行う「伊賀フェスタ」、9月24,25日に作りたての赤福と抹茶のセットを楽しんでいただく「赤福茶屋」を実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>商品券の購入を促す6千5百円の商品セットのおすすめ、コースメニューの提供。</li> <li>「三重の酒と肴のマリアージュ」、「真珠の直販」、「海女小屋」などのイベントを企画し、三重の魅力的な商品を文化等とともに紹介、提供する販売促進事業の実施。</li> </ul>
⑧ みえ旅プレミアム旅行券運営事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>5月30日から旅行券の販売を開始【当初販売予定枚数18万枚+追加販売約1万5千枚】</li> <li>販売状況は好調に推移【旅行券を利用した宿泊予約件数は37,806件以上、販売枚数は約17万枚（行使率93%）】</li> <li>シルバーウィークの県内の宿泊予約状況（楽天トラベル）【三重県全体前年同期比約5.8倍で全国第3位、宿泊予約者の約8割が県外からの来訪者】</li> </ul>	<p>旅行券利用者及び県内宿泊施設を対象としたアンケートを実施することにより、地域の消費喚起効果を調査・分析し、次年度以降の「観光消費額の増加」に向けたさらなる展開を検討します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>コンビニで販売する旅行券について抽選方式を採用【応募期間9/29~10/13】</li> <li>アンケートのサンプル回収数【1,000サンプル以上】</li> </ul>
⑨ みえ外国人旅行者旅行券運営事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>6月1日から販売開始</li> <li>オンライン宿泊割引は当初予定していた3,000枚を8月末に販売し、レールパス宿泊券分からシフトし現在の販売枚数を計7,000枚としている。</li> </ul>	<p>商品券（23,000枚）の完売を目指し利用条件を緩和します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>9月から商品券を付けることが出来る旅行商品の「条件」を、FITやインセンティブ向けから全商品に緩和した。（ただし県内1泊は必要）</li> </ul>
⑩ 東紀州地域観光消費促進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>7月1日から「東紀州地域観光利用券」を発売（1冊額面5000円）</li> <li>WEB及び店舗販売分の利用券（1万冊）については、7/12に完売</li> <li>旅行商品組込分（1万冊）については、約60%販売</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>旅行商品組込分について、10月11月の秋シーズンでの完売を目指します。</li> </ul>
⑪ みえの消費喚起戦略広報事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>7月24日に上記消費喚起10事業を発信するポータルサイト公開（9月26日以降、新プロモーションサイトで公開）</li> </ul>	<p>引き続き、担当部局と連携し、消費喚起に向けた取組を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>関連動画の公開</li> <li>首都圏における消費喚起関連イベントの実施</li> <li>サイトPRのためのWEB広告の実施</li> </ul>